

【国の令和3年度第1次補正分】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の概要等について

1 臨時交付金の概要

(1) 過去の交付実績（一部見込みを含む）と今回配分額

配分	国の予算			島田市への配分額
	区分	予算額	算定根拠等	
これまでの配分額	R2第1次～第3次補正	4兆3,500億円（4.5兆円の内）	地方単独事業 国庫補助事業等の地方負担額 (R2.4～R3.12) 事業者支援分	1,689,125千円
7次配分	R3第1次補正	1兆2,000億円（6.8兆円の内）	地方単独事業	396,431千円
	計	5兆5,500億円（11.3兆円の内）		2,085,556千円

(2) 7次配分の対象事業及び交付条件等

従来 of 地方単独事業を対象とした制度から変更ありません。

ア 対象事業など

- (ア) 感染症に対応する事業（感染拡大防止策、医療提供体制の整備）
- (イ) 感染症拡大の影響を受けている地域経済、住民生活の支援等事業

イ 交付金対象事業の条件

- (ア) 緊急経済対策に資するV字回復のフェーズに沿った事業
- (イ) 新型コロナウイルス感染症対策に関する国の3つの経済対策（令和2年4月20日、令和2年12月8日、令和3年11月19日閣議決閣）の指定した柱に合致する事業など

2 7次配分の市予算への計上について

- ・国の本省繰越を経て、配分額の全額を市の令和4年度予算として活用していく。
- ・早期に取り組むべき事業について、令和4年度当初予算の補正予算案として、市議会2月定例会に提案する予定。
- ・これまでと同様、「感染症拡大防止のための環境整備事業」又は「消費拡大や経済対策事業」などに加え、「アフターコロナ社会を見据えた対策」などに対し、バランス良く配分していく予定。